

同時資料提供

大阪市政記者クラブ

大阪教育記者クラブ

大阪科学・大学記者クラブ

平成26年7月1日

公益財団法人 大阪市博物館協会
総務部 事業企画課 学校連携担当課長 宮前一郎
(担当：釋 知恵子)
電話 06-6940-0569

大阪歴史博物館と大阪市立自然史博物館で 「教員のための博物館の日2014」を開催します

平成26年8月7日（木）に大阪歴史博物館、8月8日（金）に大阪市立自然史博物館において、「教員のための博物館の日2014」を開催します。

平成20年改訂の小・中学校の学習指導要領では、博物館等の施設との連携や協力が明文化され、学校教育の中で博物館等を積極的に活用されるよう指針が出されました。しかし、実際には博物館利用の機会はまだまだ少ない状況です。「教員のための博物館の日」は、学校の博物館利用を進めるために、まずは教員自らが博物館を楽しみ、学習資源としての博物館を知る1日として、全国で開かれているイベントで、平成26年度は18地域で開催されます。

今年初めての開催となる**大阪歴史博物館**では、「**教員のための博物館の日2014 in 大阪歴史博物館**」と題し、**8月7日（木）に、博物館と学校の連携事例を紹介する講演会を主として、大阪歴史博物館内の展示見学や地下遺構の解説ツアー、博物館等施設の紹介ブース**などを実施します。

2012年度から開催しており、今年3回目の開催となる**大阪市立自然史博物館**では、「**教員のための博物館の日2014 in 大阪市立自然史博物館**」と題し、**8月8日（金）に、40分程度の体験型プログラムや学芸員による解説ツアーを複数実施し、教員のみなさんに自分で選んで参加いただきます**。また、大阪歴史博物館同様、博物館等施設の紹介ブースもあります。

博学連携事例の講演会、体験型プログラムという、それぞれ特色ある内容で教員のみなさんの博物館利用をすすめるサポートをします。ぜひ、この機会に、教員のみなさまにご参加いただき、博物館を知ってもらい、博物館の利用の幅を広げていただきたいと思います。

※大阪歴史博物館、大阪市立自然史博物館での開催では、それぞれ申し込み先が異なりますので、ご注意ください。

■教員のための博物館の日 2014 in 大阪歴史博物館 開催概要

- 1 名 称 「教員のための博物館の日 2014 in 大阪歴史博物館」
- 2 日 時 平成26年8月7日（木）午前11：00（受付開始）～午後5：00
- 3 会 場 大阪歴史博物館 4階 講堂・第1研修室
〒540-0008 大阪市中央区大手前4-1-32
(最寄駅) 地下鉄谷町線・中央線「谷町四丁目」2号・9号出口
- 4 主 催 公益財団法人大阪市博物館協会、公益財団法人大阪科学振興協会、国立科学博物館、公益財団法人日本博物館協会
- 5 後 援 文部科学省、大阪市教育委員会、大阪府教育委員会、堺市教育委員会
- 6 参加対象 保育所・幼稚園・小中高等学校・特別支援学校・大学の教員、学校教育関係者
- 7 参加費 無料
- 8 定 員 50名 先着順（学芸員による解説ツアーへの参加はこのうち30名のみ 先着順）
- 9 申 込 7月31日（木）までに、申し込みが必要
「教員のための博物館の日に参加希望」と、学校名等所属・名前・連絡先（電話・ファックス番号）、学芸員による解説ツアーを希望するかどうかを書いて、下記ファックスにお送りください。
- 10 申し込み先・問い合わせ先
公益財団法人 大阪市博物館協会 総務部 事業企画課
〒540-0008 大阪市中央区大手前4-1-32 大阪歴史博物館内
電話 06-6940-0569（平日の9：00～17：30） fax 06-6940-0551
- 11 取材について
取材をご希望の場合は、事前に上記までご連絡ください。
- 12 内容
 - ・学校と博物館の連携についての基調講演と3館からの報告
 - ・学芸員による大阪歴史博物館展示室と地下遺構の解説ツアー（先着30名）
 - ・各博物館等施設による学校むけ事業紹介ブース展示参加予定施設：大阪城天守閣、大阪市立科学館、大阪市立自然史博物館、大阪市立美術館、大阪新美術館建設準備室、大阪文化財研究所、大阪歴史博物館、天王寺動物園、国立科学博物館
・館内自由見学
※詳細別紙スケジュール予定を参照。

教員のための博物館の日2014 in 大阪歴史博物館 スケジュール(予定)

時間	場所	実施内容	内容詳細
11:00~	4階 講堂前	受付	
11:00~13:00		館内自由見学 ・常設展では、8階 なにわ考古研究所や、7階 大阪名所双六など、体験コーナーもあります。 ・12:30~13:00 屋外の復元倉庫の公開(わが国の5世紀倉庫群としては最大規模の法円坂倉庫群。そのうちの1棟を復元しています。)	
	4階 第1研修室	各博物館施設ブース見学(大阪城天守閣、大阪市立科学館、大阪市立自然史博物館、大阪市立美術館、大阪新美術館建設準備室、大阪文化財研究所、大阪歴史博物館、天王寺動物園、国立科学博物館)	
13:00~13:05	4階 講堂	開会式	
13:05~13:40		基調講演「博物館と連携した授業実践-4年 ヒトの体のつくりと運動-」 大阪市立喜連東小学校 工藤健司	博物館の資料や標本を効果的に活用することで、子どもたちの理科・科学への興味・関心を高めたり、生涯にわたって学習するという意欲や態度を育てたりできます。本講演では、そのような授業実践例を紹介します。
13:40~14:00		報告1「体験して学べる考古学-大阪歴史博物館の体験発掘を中心に-」 大阪歴史博物館 学芸員 村元健一	大阪歴史博物館が行っている学校連携事業の中から、実際の遺跡の発掘現場をつかった「体験発掘」を中心に、体験しながら考古学を学べる様々な取り組みを紹介します。
14:00~14:20		報告2「科学館の学習プログラム」 大阪市立科学館 学芸員 渡部義弥	科学館では、体験型の展示場とプラネタリウムで、いつでも楽しく学習していただけますが、学校向けの資料や、事前応募制の専用のプログラムもご用意していますので、あわせてご紹介します。
14:20~14:40		報告3「学校教育の<パートナー>としての美術館-開館に向けた大阪新美術館の実践」 大阪新美術館建設準備室 学芸員 三井 知行	大阪新美術館をめざす「学校教育と美術館のパートナーシップ」について、学校との連携や子どもを対象としたワークショップなど、開館に向けての取り組みを通して紹介します。
14:40~15:00		質疑応答・休憩	
15:00~16:30		学芸員による館内および地下遺構解説ツアー(先着30名) ・15:05~10階、9階、7階の展示室に分かれて展示室ツアー(約40分) ・16:00~地下遺構ツアー(約20分)	
		学芸員による解説ツアーに参加されない方は、自由に館内見学と、下記各博物館施設のブース見学をしていただきます。	
	4階 第1研修室	各博物館施設ブース見学(大阪城天守閣、大阪市立科学館、大阪市立自然史博物館、大阪市立美術館、大阪新美術館建設準備室、大阪文化財研究所、大阪歴史博物館、天王寺動物園、国立科学博物館)	
16:30~	4階 講堂	閉会式	

■教員のための博物館の日 2014 in 大阪市立自然史博物館 開催概要

- 1 名称 「教員のための博物館の日 2014 in 大阪市立自然史博物館」
- 2 日時 平成26年8月8日（金）午前9時30分～午後5時
- 3 会場 大阪市立自然史博物館
〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園1-23
TEL 06-6697-6221 FAX 06-6697-6225
(最寄駅) 地下鉄御堂筋線「長居」駅下車3号出口・東へ800m
JR阪和線「長居」駅下車東出口・東へ1000m
- 4 主催 大阪市立自然史博物館、大阪市立科学館、国立科学博物館、公益財団法人日本博物館協会
- 5 後援 文部科学省、大阪市教育委員会、大阪府教育委員会、NPO法人大阪自然史センター、
- 6 参加対象 保育所・幼稚園・小中高等学校・特別支援学校・大学の教員、学校教育関係者
- 7 参加費 無料
- 8 定員 50名 先着順
- 9 申込 8月7日（木）までに、申し込みが必要
学校名等所属・名前を書いて、下記メールにお送りください。
- 10 申込先・問い合わせ先
大阪市立自然史博物館 学校と博物館連携担当
電話 06-6697-6221
メール tm@mus-nh.city.osaka.jp
- 11 取材について
取材をご希望の場合は、事前に上記までご連絡ください。
- 12 内容
 - ・学芸員による展示室・植物園解説ツアー（6ツアー：長居植物園で学ぶ日本の植物群系、常設展で学ぶ大阪平野のおいたち など）
 - ・体験型プログラム（4プログラム：川原の石の見分け方、昆虫の観察の仕方と簡単な標本づくり、アンモナイト消しゴム作り など）
 - ・各博物館等施設による学校向け事業紹介のブース展示。参加予定施設：大阪市立の各博物館（大阪市立科学館、大阪市立自然史博物館、天王寺動物園など）、あくあびあ芥川、海遊館、キッズプラザ大阪ほか
※詳細別紙スケジュール予定を参照。

教員のための博物館の日2014 in 大阪市立自然史博物館 スケジュール(予定)

時間	場所	実施内容	内容詳細	担当	定員
9:30~10:00	講堂前	受付			
10:00~10:50	講堂	開会の挨拶及び自然史博物館の概要説明 学校向け事業の紹介 教員のための博物館の日のガイダンス			
10:55~11:35	長居植物園(博物館玄関前で集合)	★学芸員と一緒に歩く解説ツアーA:長居植物園で学ぶ日本の植物群系	長居植物園に作られた照葉樹林、夏緑樹林(落葉樹林)、針葉樹林などをみて、気温や光合成、土壌と他の生き物の関係など生態的な特性を簡単にお話します。	植物研究室 佐久間学芸員	
	特別展「ネコと見つける都市の自然」	★学芸員と一緒に歩く解説ツアーB:特別展「ネコと見つける都市の自然」で学ぶ都市の自然の生態系(哺乳類・鳥・両生爬虫類)	哺乳類、鳥、両生爬虫類を中心に、都市で暮らす生き物の変遷について考えてみます。	動物研究室 和田学芸員	
	実習室	川原の石の見分け方	大阪を流れる大和川と淀川の川原から集めた石ころを中心に、石を観察するときの注意点や、石の見分け方について解説します。	地史研究室 川端学芸員	24
	集会室	昆虫の観察の仕方と簡単な標本づくり	昆虫の体のしくみ、特に食べ物に合わせた口のようすを観察します。また簡単な標本の作り方を実習します。	昆虫研究室 初宿学芸員	30
11:55~12:35	ナウマンホール・第2展示室	★学芸員と一緒に歩く解説ツアーC:常設展で学ぶ大阪平野のおいたち	大阪平野は、第四紀に入ってからの氷期・間氷期の繰り返しにより、めまぐるしく環境が変化しました。その様子が分かる展示を、学芸員の解説を聞きながら見学します。	第四紀研究室 石井学芸員	
	実習室	川原の石の見分け方	大阪を流れる大和川と淀川の川原から集めた石ころを中心に、石を観察するときの注意点や、石の見分け方について解説します。	地史研究室 川端学芸員	24
	集会室	昆虫の観察の仕方と簡単な標本づくり	昆虫の体のしくみ、特に食べ物に合わせた口のようすを観察します。また簡単な標本の作り方を実習します。	昆虫研究室 初宿学芸員	30
12:35~14:40 昼食休憩と自由見学、ブース見学(研修参加の方は、課題を持って見学)					
14:40~15:20	特別展「ネコと見つける都市の自然」	★学芸員と一緒に歩く解説ツアーD:特別展「ネコと見つける都市の自然」で学ぶ都市の自然の生態系(昆虫)	昆虫を中心とした都市に住む生き物について紹介します。学校で見られる生き物も数多く登場する予定です。	昆虫研究室 松本学芸員	
	第3展示室	★学芸員と一緒に歩く解説ツアーE:常設展で学ぶ「動物のホネ」	さまざまな動物のホネを見比べて、ヒトのホネとどこが同じで、どこが違うか考えてみます。	動物研究室 和田学芸員	
	実習室	無脊椎動物(イカの体)	入手しやすいスルメイカを実際に解剖して、その体のつくりを調べてみましょう。今回の時間内では主に消化器系を観察します。	動物研究室 石田学芸員	24
	集会室	ぐるぐる消しゴムアンモナイト	「アンモナイト型の消しゴム」を作りながら、レプリカの役割・目的についてお話しするワークショップです。	大阪自然史センター	30
15:40~16:20	長居植物園(博物館玄関前で集合)	★学芸員と一緒に歩く解説ツアーF:植物園で学ぶ街中の植物たち	植物園では植栽されている植物の他に、街中でみられる植物たちがひっそりと、または堂々と生活しています。この植物園の脇役たちを紹介しましょう。	植物研究室 長谷川学芸員	
	実習室	無脊椎動物(イカの体)	入手しやすいスルメイカを実際に解剖して、その体のつくりを調べてみましょう。今回の時間内では主に消化器系を観察します。	動物研究室 石田学芸員	24
	集会室	ぐるぐる消しゴムアンモナイト	「アンモナイト型の消しゴム」を作りながら、レプリカの役割・目的についてお話しするワークショップです。	大阪自然史センター	30
全体会 16:30~17:00	講堂	意見交換・まとめ			

博物館施設の学校向け事業の紹介ブース

11:30~15:40	博物館1階ナウマンホール	大阪市立の各博物館(大阪市立科学館、大阪市立自然史博物館、天王寺動物園など)、あくあびあ芥川、海遊館、キッズプラザ大阪ほか
-------------	--------------	---

(参考) 大阪市立自然史博物館での昨年度実施の様子



学芸員による長居植物園ツアー



ホネの貸出キットを使っでの実習



学芸員による特別展ツアー



学校向け事業の紹介ブースの様子